

NSドカモル

欠損部補修用軽量プレミックスモルタル
(再乳化形粉末樹脂混入タイプ)

NSドカモルは、建築・土木コンクリート構造物の欠損部補修用として、一度に60mmまでの厚付けを可能にした軽量ポリマーセメントモルタルです。

特長

- 厚付けしても「ダレ」がなく、厚さ60mmまでの欠損部補修ができます。
- 普通モルタルに比べて軽量で扱いやすく、作業性が良好です。
- 再乳化形粉末樹脂を適性配合しており、接着耐久性に優れています。
- 工場生産による均一配合のため、水練りだけで使用でき、品質管理が容易です。

標準仕様

荷姿	適用部位	適用下地	適用仕上げ	標準調合	塗厚	標準施工面積
10kg/袋	豆板の補修、 鉄筋腐食による欠損部の 断面修復、水切りの欠け部分、 モルタルの欠け部分、 壁面の補修	コンクリート、 モルタル、 PC板	クロス、 仕上塗材等	清水 約4ℓ	5~60mm	約0.35m ² (30mm厚)

上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。

練り混ぜ時間が短い場合、強度低下の要因になりますので、練り混ぜ時間は3分を確保してください。

性能

試験項目		試験結果	UR都市機構 保全工事共通仕様書 仕様登録集 「厚付けモルタル(DM)」の品質基準
単位容積質量(kg/ℓ)		1.37	—
ずれ、だれ	垂直	ずれ落ちがなく、かつ、形状に著しい異常等はなし。	ずれ落ちがなく、かつ、形状に著しい異常のないこと。
	水平	剥落がなく、かつ、隙間等はなし。	剥落がなく、かつ、隙間がないこと。
接着強さ (N/mm ²)	標準時	1.9	0.6以上
	低温時	1.6	0.6以上
	湿潤面	1.6	0.6以上
	温冷繰返10サイクル後	1.7	0.6以上
曲げ強さ(N/mm ²)		5.2	3.9以上
圧縮強さ(N/mm ²)		15.8	9.8以上
吸水性	吸水率(%)	4.8	10.0以下
長さ変化	長さ変化率(%)	0.12	0.2以下

※上記試験結果は、JIS等の規格に定められた条件下で得られた測定値です。

(財) ベターリビング

下地の清掃

下地のぜい弱層・レイタンス・油分・汚れ等をワイヤブラシ・サンダー掛け等で除去し、水洗い清掃をまたは高圧水洗浄をおこなってください。
また、鉄筋が露出している場合は、スクレーパー、ワイヤブラシ、研磨紙等で錆を除去してください。
*浮き・はく落の原因となりますので、下地の清掃は入念におこなってください。

下地処理 (吸水調整材塗布)

下地の乾燥後、NSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液を刷毛等でむらなく塗布してください。
*吸水の激しい下地の場合は、ドライアウトの原因となりますので、希釈倍率を厳守し、むらなく丁寧に塗布してください。
*鉄筋が露出している場合は、NSメンテペーストを刷毛で塗布してください。

練混ぜ

NSドカモル10kgに対し、水約4ℓを加え、ハンドミキサー等でダマが残らないように十分に練り混ぜてください。
*強度低下の原因となりますので、標準調合を厳守してください。加水後の材料は夏季40分以内、冬季60分以内に使い切り、練足し、水を加えての練戻しは避けてください。

塗付け

こて圧をかけて下地に擦り込むように塗り付け後、所定の厚さになるよう塗り付けてください。仕上材の種類によって、金ごて押え、木ごて押え、刷毛引き等をおこなってください。
*塗厚が60mmを超える場合には、数回に分けて塗り付けてください。その際の工程間隔は、夏季3日以上、冬季7日以上を目安としてください。
*壁で深さ25mm以上かつ0.3m²以上、または上げ裏施工の場合には、ステンレスアンカーピン・ステンレス線を併用してください

養生

通風や直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生をおこなってください。また、施工後、降雨・降雪のおそれがある場合も、シート掛け等の養生をおこなってください。
*強度が出ないおそれがあるため、通風や直射日光により塗付け面の乾燥が激しい場合には、塗付け翌日以降に散水養生をおこなってください。
*初期の雨掛り等は、強度不足・白華の原因となりますので、シート掛け等の養生をおこなってください。白華した場合には水洗い等により除去してから、次工程の作業をおこなってください。
*仕上材の素地ごしらえ等の次工程までの養生は、夏季3日以上、冬季7日以上おこなってください。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0309080
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/



使用上の注意

- 気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。
- 本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。
- 練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
- 使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。
- 製品は製造年月日を確認し、3ヶ月以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。

 **日本化成株式会社**



製品問合わせダイヤル  **0120-974237**

製品の概要・施工に関してはこちらのダイヤルまでお問合せください。

ホームページ <http://www.nihonkasei.co.jp/> 日本化成の最新情報もご覧ください。